

学校保健委員会開催（9月4日）

P T A役員、学級会長、校医の先生、保健センターの方にご来校いただき学校保健委員会を開催いたしました。本年度のテーマは、「子どもたちの健康と食生活を考える」というテーマで講師に豊野学校給食センターの栄養士 中山和美先生に来ていただき、「学校給食と子どもたちの食生活」という演題でご講演をいただきました。

まず、DVDで給食センターで給食ができるまでの様子を見せてもらいました。衛生管理に気を付けて作っている様子がよくわかりました。

また、週3回の米飯は県産のお米を20%使っていること、週2回のパン食も県産の小麦を20%使っていること、地元豊野町で生産された野菜も使っていることもわかりました。（じゃがいも、大豆、トマト）またサラダ等で出される野菜は、加熱処理して出されていることも話されました。栄養士さんは、食育の大切さについて話されましたが、子どもたちの健康を考えて作ってくださっていることがよくわかりました。給食センターの方で5年生に対して給食に関してアンケートをとったところ、給食を楽しみにしているかという問いに対して、53%の子が楽しみと答えましたが、楽しみでない（7%）どちらともいえない（40%）という数字に、決められたものを食べるに意欲がないのかと栄養士さんはちょっと残念がっていました。学校での食育がさげばれていますが、家庭での食育の大切さを最後に話されました。家族と一緒に食べ物に触れ、そうした中で育まれていくものを大切にしていってほしいとのことでした。

避難訓練・引き渡し訓練（9月2日）

9月1日の「防災の日」にちなんで、2日に避難訓練と引き渡し訓練を行いました。避難訓練は、休み時間中に地震が発生したという想定で行い、当日は雨天のため、体育館に全員が避難する訓練をしました。非常ベルが鳴ると校舎の中のいくつかの集合場所集まり、高学年の子が中心になって避難させるというものでしたが、整然と避難することができました。

また、引き渡し訓練には、お忙しい中、保護者の皆様、ご家族の皆様にご来校いただきありがとうございました。災害や犯罪などの発生時において、子どもだけでの下校では、安全が確保されない事態を想定して、安全に保護者へ引き渡すことを目的に行いました。引き渡し訓練は、これで3年目になりますが、最近心配される突然の豪雨時等に対する引き渡しも今後予想されます。そのような非常時に備えての訓練としてご理解いただいて、スムーズに行われてきていることありがたく思います。家の方々の貴重な時間を使って行っている訓練、さらに意味のあるものになればと思っております。今後の引き渡し訓練のあり方について検討していきたいと思っております。またご意見等いただければ幸いです。



全校飯盒炊さんに向けて

11日（水）、10月1日に予定している全校飯盒炊さんに向けて縦割り班での集会を開きました。当日の献立をたて、各自の持ち物等を確認し合いました。グループを回ってみると今年は、カレーではなく、炊き込みごはんが多かったように思います。上の子のリーダーシップが発揮され、みんなで仲良く作り、美味しいものができるといいです。今年は、飯盒も70ばかり新調して行きます。



自転車乗りに気をつけさせたいです!

今年になって長野市内の小中学校において、2件の大きな交通事故があり、1件は死亡事故につながっています。こちらでいくら気をつけていても、車の方からぶつかってくることもあります。それだけに、自転車乗りに際しては十分気をつけさせたいものです。ヘルメットも必ず着用して乗ってもらいたいです。狭い道から広い道に急に飛び出す自転車をみかけます。絶対に飛び出さないよう注意させていきたいものです。

秋の全国交通安全運動30日まで実施中